

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	保育所等訪問支援 はっぴーone		
○保護者評価実施期間	2025年12月20日		～ 2026年1月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	2025年12月20日		～ 2026年1月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	2025年12月22日		～ 2026年1月15日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月30日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	看護師や理学療法士、保育士、教員免許(幼・小・中・高・特別支援・養護教諭)を所持している職員が在籍している為、多様な専門的支援を行う事で、多角的な視点での支援を提供する事が出来る。	日常的にカンファレンスを行い、情報共有や支援方法を検討する事で多様な専門知識による支援を行えるような体制を整えている。	同一会社内の他事業所の専門職員を交えて、事例検討会を行い更なる多角的な視点での支援を提供する。
2	可能な限りの学校と事業所の支援の統一。	訪問支援実施前後に、学校の先生と学校での出来事を確認したり事業所の様子を伝えたりと細やかな情報共有を行っている。	必要に応じて学校のみならず、保護者様と併用先の他事業所、相談支援事業所等を交えた会議を実施する事で、関係者各所との役割分担や支援の統一を行っていく。
3	保護者との密な情報共有。	・送迎時や情報共有アプリにて、その日のお子様の様子を保護者様に共有したり家庭での様子を聞き取りをしたりしている。 ・保育所等訪問後の面談の際には、報告のみならずご家庭での悩みや相談を受け助言や提案を行い家族支援に注力している。	・今後さらに、保護者様の小さな困り感も見落とさないように、気軽に話が出来るとような関係づくりを築いていく。 ・今後、学校以外の施設への訪問を検討していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・勤務時間や療育時間と重なる関係で訪問支援の時間に制限がある(1校時や6校時)。	・勤務時間や療育時間と重なる為。	・緊急性があれば、管理者と相談の上、判断する。
2			
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 保育所等訪問支援 はっぴーone

公表日 令和 8年 2月 24日

利用児童数 18

回収数 18

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	14			4		・現在、教具教材を使用している訪問支援は行っておりません。今後、必要な状況になった場合は、早急に対応させていただきます。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	18					
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	17			1		・今後、必要に応じて対応させていただきます。
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	18					
適切な 支援の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	16	1		1		・要望に応じて、専門職員も同行し、訪問支援を行っております。
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18					
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	17			1		・訪問支援員を通して担任の先生からの意向を聞いて支援計画に組み込んでおります。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17					
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17					
保護者 への 説明等	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	16			2		・授業の妨げにならないよう、可能な限り配慮させていただいております。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18					
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	17			1		保育所等訪問支援に関する情報提供は面談時に行っているのみなので、今後も必要とされる情報の提供に努めてまいります。
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	18					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18					
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18					
19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18						
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	18						

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	18				
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	18				
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	17		1		毎月のお便りやホームページなどで活動概要等を発信し、保護者様に対してより充実した内容をご提供できるよう努めてまいります。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18				
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	17		1		・緊急時に連絡が取れるよう訪問先施設と事業所で連絡を取れるよう状況共有を行っております。
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17		1		放課後等デイサービスと協働して実施しております。
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	17		1	その時の担任の先生による気がします。	お子様の活動の妨げにならないよう今後配慮して訪問支援をさせていただいております。
	28	事業所の支援に満足していますか。	18				

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				
保育所等訪問支援 はっぴーone		R8年 2月 24日				
チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	6				
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	5	1			
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	3	3		特に質問した事はありません。	ご意見を頂きありがとうございます。お気軽に質問して頂けるよう、努めてまいります。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	4	2			
5	事業所からの支援に満足していますか。	5	1		いつも丁寧な対応に感謝しております。	ご意見を頂きありがとうございます。今後も丁寧な支援に努めてまいります。
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
				・ どちらともいえないというご意見を頂いた事から、事業所としても担当者としても自己研鑽に励み、ご満足いただけるような支援に努めてまいります。		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		保育所等訪問支援 はっぴーone		公表日		R8年 2月 24日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・整備運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。		2	訪問支援は教員教材は使用しない形で間接支援を行っている状況であるため、現在できる範囲での支援を行っている。	今後、学校との協議の中で直接支援に関わる機会を得られた場合は、必要な教員教材の準備を行ってきたい。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2		利用希望者に応じて訪問支援員の配置（最大2名）を行った。		
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2		ケースカンファレンスで報告を行う際に、他職員にも意見を求めたり質疑応答を行ったりと支援に繋げている。		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		これまでは報告の為の面談時に保護者様のご意見やご意向を聞く機会を設け、次回の取り組みに繋げていた。	保護者様のご意見を元に業務改善を行ってきたい。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		従業員の意見等を把握し、業務改善につないでいる。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2		外部評価を受けているのか把握できていない為、迅速に確認し対応していく。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	1	1	他事業所と合同で研修を実施したが、1回のみだった為、参加できなかった職員もいた。	他事業所と合同で研修を実施したが、参加できなかった職員もいた為、今後も研修を行う機会を増やしていく。	
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2		連絡帳や送迎時の保護者様からの相談を受け、事業所内で分析等を行い、支援計画の作成に繋げている。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成するには、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2		訪問支援後には情報共有を行うことで、全職員が統一した支援を実施できるよう検討を行っている。		
	10	保育所等訪問支援計画を作成するには、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2		年度当初に訪問先施設への説明を行い、意向を盛り込む形で計画を作成している。	訪問先施設の管理職者と担任の先生とで対応が異なる場合もあるため、事業所側からのこまめな連絡の必要性を感じる。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		支援計画に関しては職員間で共有できる状況である為、把握し支援に繋げている。		
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2		標準化されたツール用いたり、日々の行動観察を含めたアセスメントを作成している。		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2		訪問支援ガイドラインに沿った計画を作成できるよう心掛けている。		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		保育所等訪問支援計画を職員間で共有し、計画に沿った支援を行っている。		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2		訪問自体は一人で実施するが、前回の訪問や面談の引継ぎを行って注目すべき観点を確認してから支援している。		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2		日々のカンファレンスの中で、訪問支援の報告を行い、職員間で利用児の様子について共有している。		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2		訪問先施設の支援手法を尊重し、学習指導の妨げにならないよう心掛けている。		
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2		訪問支援の記録に関しては詳細に記録し、報告書の内容を充実させている。			
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2		送迎時やモニタリング時に保護者様や学校の意向確認を行いながら、適切な見直しが出来よう努めている。			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2		会議等への参加に関しては、利用児の状況をよく理解しているものが参画している。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2		保育所等訪問支援の実施や、緊急時の医療機関との情報共有等、必要に応じての連携を行っている。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		2	学校との情報共有に関しては、担当者会議への参加の際に実施できている。	入学される場合は、必要に応じて児童発達支援事業所や相談支援員と情報共有等を図っていきたい。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2		専門職員の助言を頂いて、質の向上を図っている。	外部研修の機会がある際には、積極的に参加したい。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		2		当該会議への参加については、現在は参加出来ていない状況である。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	2		送迎時や連絡帳等を利用し、日頃から利用児についての状況や課題などをお伝えできるよう努めている。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		2	面談時に対応策を提案する事はあるが、研修は実施出来ていない。	今後は、研修も管理者との相談の上、実施していきたい。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2		日頃から丁寧な説明ができるよう努めている。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2		年度当初に管理職者に対する説明を実施し、訪問支援についてご理解いただけるよう努めている。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2		利用児や保護者様のご意向を踏まえた支援計画の作成が出来るよう努めている。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2		保育所等訪問支援やその他の面談時に説明を行い、同意を得ている。	面談が難しい場合は送迎時に玄関先での簡易な説明になってしまう事も有る為、時間の確保に努めている。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2		利用児を対象とした面談を年1回以上実施している。	保育所等訪問支援を利用していない児童に関しては、実施出来ていないが、放課後等デイサービスでの面談は実施出来ている。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2		放課後等デイサービスと協働して実施している。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2		ご家族からの相談があった場合は、その場で対応し、内容によっては相談室へお通している。	複雑な案件や重大な案件の際は、他職種や上司へ相談し情報収集を行い、速やかに回答していくよう努める。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2		毎月のお便り、事業所のHP等で情報発信を行うとともに、細かい連絡事項については情報共有アプリで情報共有を実施している。	HPの更新の頻度や内容など、今後検討していきたい。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		相談室又は、各個室を利用し、個別対応できる部屋を設けている。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2		必要に応じてスケジュールの提示や視覚的なツールを利用する等の工夫をしている。	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2		相談があった場合は、その場で対応を行ったり、持ち帰って検討の上、回答を行ったりしている。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2		基本的には実施後に情報共有を行うが、学校側の状況により実施出来ない場合もある。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2		訪問支援後は、必ず面談を実施し、訪問に関する報告を行うとともに、今後の課題、支援内容等についても共有している。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		年度当初に訪問先施設への説明を行っている。	

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2		相談があった場合は、その場の対応を行ったり、報告書の助言内容にて専門的な助言を行っている。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2		放課後等デイサービスと協働して実施している。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2		放課後等デイサービスと協働して実施している。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2		放課後等デイサービスと協働して実施している。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2		放課後等デイサービスと協働して実施している。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。		2	今現在は該当者がいない為、児童発達支援計画に記載はしていない。	委員会で各事業所における対応について話し合っている。